



汗の成分は生地を硬くし 臭いや変色の原因になります

暑い日に外出すると大量の汗をかいてしまいます。汗の成分は生地に蓄積されています。

◎体温調節のための汗

暑い時に全身から噴き出す汗。この汗は、全身に約 200~500 万個もあるエクリン腺という汗腺から排出されます。水分が蒸発するときに熱を奪うので、体温の上昇を防ぐというわけです。汗の成分の約 99%は水分ですが、それ以外には塩分が最も多く、この他臭いや変色の原因になる尿素、乳酸などが含まれます。これらの成分は水に溶ける性質があり、溶剤を使用するドライクリーニングだけでは、原則として十分に落とすことができません。

◎臭いを発する脇の下の特殊な汗

脇の下の汗は、他の部分の汗に比較して粘り気があると感じたこと

水分

99%以上



塩分
アンモニア
タンパク質
尿素 乳酸

はありませんか？脇の下の汗は、主にアポクリン腺といわれる特殊な汗腺から出され、タンパク質、脂質、アンモニアなどの臭い成分が多く含まれています。これらの成分は、生地の黄変や染料の変色の原因にもなりますからご注意。